



Unité 3 – Le rendez-vous (ランデヴー)

□ Dialogue — Enchantée ! — □



CD-18

ケーキを買った後、アキコはヴォージュ広場へ行き、クレールとジュリアンを待ちます。2人がやってきて、アキコとクレールは再会を喜びます・・・

Claire : Ah, voilà Julien. C'est mon cousin. Julien, c'est Akiko.
あー ほら ジュリアン これは です私の 従兄弟 ジュリアン これは です アキコ

Julien : Bonjour, Akiko.
ボンジュール アキコ
こんにちは アキコ

Akiko : Bonjour, Julien. Enchantée.
ボンジュール ジュリアン アンシャンテ
こんにちは ジュリアン はじめまして

Julien : Enchanté.
アンシャンテ
はじめまして

Claire : Julien habite près de ton hôtel.
ジュリアン アビット プレ ドゥ トン ノテル
ジュリアン 住む 近くに の あなたの ホテル

Julien : Est-ce que vous aimez la photo, Akiko ?
エス ク ヴ ゼメ ラ フォト アキコ
ですか あなたは 好き 写真 アキコ

Akiko : Oui, j'aime beaucoup.
ウィ ジェーム ボク
ええ 私は 好き とても

Claire : Julien est photographe.
ジュリアン エ フォトグラフ
ジュリアン です 写真家

Akiko : Ah bon ?
アー ボン
あ、そう

語句と解説

- voilà 副：人やものを提示する表現で「ほら～がある（いる）」。
- c'est : c' は指示代名詞ceがエリズィョンした形で「これ、それ、あれ」。êtreとともに用いられて「これ（それ、あれ）は～です」という表現を作る。grammaire参照。
- mon 所形：「私の」。男性単数名詞の前で用いられる。grammaire参照。
- cousin 名：「従兄弟」
- Enchanté(e) 形：初対面の人にする挨拶。「はじめまして」。形容詞で、Akikoが言っているので-eが付いている。次のジュリアンのセリフでは、-eが付いていないことに注意。発音は同じ。
- habite 動：habiter（アビテ）「住む」の活用形。hは発音しない。grammaire参照。
- près de～ 前：前置詞句で「～のそばに」。
- ton 所形：所有形容詞で男性名詞について「君の」。grammaire参照。
- hôtel 名：「ホテル」。hは発音しないので「オテル」。hは無音のhで母音で始まる語と同じ扱いになり、ton hôtelは「トン ノテル」とリエゾンする。
- Est-ce que～：文頭に付け、疑問文を作る。grammaire参照。
- photo 女：「写真」。定冠詞laは「その」と限定しているのではなく、「というもの」と物事を一般的に表す総称的用法で用いられている。定冠詞には限定用法と総称用法がある。
- beaucoup 副：「とても」
- photographe 名：「写真家」
- Ah bon !：「あ、そう」。軽い驚きを表す間投詞的表現。

1. 第1群規則動詞（er 動詞）の直説法現在形の活用変化

(住む) habiter アビテ			
j' habite*	ジャビット	nous habitons	[ɔ̃] ヌザビトン
tu habites	テュアビット	vous habitez	[e] ヴザビテ
il habite	イラビット	ils habitent	イルザビット

CD-19

*h には有音の h (辞書では ʰ の印) と無音の h があり、無音の h で始まる語は母音の場合と同じようにエリズィヨン、リエゾンをする。また h は有音、無音に関わらず発音しない。

je habite → j'habite [ジャビット] des hôtels [デゾテル]

2. 所有形容詞

「私の」「君の」など、所有を表す形容詞。所有者の人称と数、および所有される名詞の性・数によって形が変わる。

	<i>m.s.</i> 男・単	<i>f.s.</i> 女・単	<i>pl.</i> 男女・複
je (私の)	mon モン	ma (mon)* マ	mes メ
tu (君の)	ton トン	ta (ton)* タ	tes テ
il (elle) (彼の／彼女の)	son ソン	sa (son)* サ	ses セ
nous (私たちの)	notre ノートル		nos ノ
vous (あなた／あなた方) の	votre ヴォートル		vos ヴォ
ils (elles) (彼ら／彼女たち) の	leur ルール		leurs ルール

*母音または無音の h で始まる女性名詞には mon, ton, son を用いる。

ma école(f.) → mon école [モンネコール] sa histoire(f.) → son histoire [ソンニストワール]

3. 疑問文

疑問文には三通りの作り方がある。

1) イントネーションによる

ヴ ゼメ ラ フォト

Vous aimez la photo? あなたは写真が好きですか?

2) 文頭に Est-ce que をつける

エ ス ク ヴ ゼメ ラ フォト エ ス キ レーム

Est-ce que vous aimez la photo? (Est-ce qu'il aime ...?) あなたは写真が好きですか?

注: queの後に母音または無音のhで始まる語がくるとqueはエリズィヨンしてqu'になる。que il → qu'il

3) 主語と動詞を倒置する

エメ ヴ ラ フォト

Aimez-vous la photo? あなたは写真が好きですか?

主語が名詞の場合は名詞を置き換えた代名詞と動詞を倒置する。

アキコ エーム テル ラ フォト

Akiko aime-t-elle la photo? (-t- を入れる) アキコは写真が好きですか?

注: 3人称単数形の動詞が-e, -aで終わっている場合、母音の連続を避けるために間に-tを入れる。A-t-il une voiture? [アティルユヌヴォワチュール] 彼は車を持っていますか?

・イントネーションによる疑問文はくだけた会話で、est-ce que を付けるのはややかしこまった会話文で、倒置疑問文はかしこまった会話文、文章で用いられる。

Activités

ラ ファミール

・ 家族 (la famille) CD-20

ペール	メール	パラン	マリ	ファミ	オーンクル
père (父)	mère (母)	parents (両親)	mari (夫)	femme (妻)	oncle (叔父)
ターント	フレール	スール	クザン	クズィーヌ	
tante (叔母)	frère (兄弟)	sœur (姉妹)	cousin (従兄弟)	cousine (従姉妹)	
フィス	フィーユ	アン ナンファン / ユ ナンファン			
fil (息子)	fil (娘)	un/une enfant (子供)			

Lecture — La place des Vosges (ヴォージュ広場) —

CD-22

イスィ セ ラ プラス デ ヴォージュ ラ ブラ セ カレ エ レ バティマン ソン タン ブリック
 Ici, c'est la place des Vosges. La place est carrée, et les bâtiments sont en briques
 ルージュ オ ミリユー ドゥ ラ プラス イリヤ ラ スタテュ ドゥ ルイトレーズ ス レ ザルカード イリ
 rouges. Au milieu de la place, il y a la statue de Louis XIII. Sous les arcades, il
 ヤ ラ メゾン ドゥ ヴィクトール ユゴ デ ガルリ ダール アン レストラン トロワ ゼトワ ル
 y a la maison de Victor Hugo, des galeries d'art, un restaurant trois étoiles. Les
 トロワ ザミ アーントル ダン ザン カフェ エ バヴァルド
 trois amis entrent dans un café et bavardent.

- *place 「広場」
- *carré(e) 「四角の」
- *bâtiment(s) 「建物」
- *brique(s) 「レンガ」。en briques 「レンガ造りの」。
- *au milieu de〜 「〜の真ん中に」
- *il y a〜 「〜がある」
- *statue 「銅像」
- *Louis XIII 「ルイ13世」
- *arcade(s) 「アーケード」。sous les arcades 「アーケードの下」。
- *galerie(s) 「ギャラリー、画廊」
- *restaurant trois étoiles 「3星レストラン」
- *entrent: entrer 「入る」の活用形
- *bavardent: bavarder 「おしゃべりをする」の活用形



La place des Vosges



La statue de Louis XIII